議題(3) 令和3年度の予定について

1. 企画展開催事業

年に3回程度企画展を開催し、刈谷地域の歴史の学習やさまざまな歴史資料に触れる機会を提供する。

- (1) 「歴史へのいざない-佐藤コレクションの魅力-」展(令和2年春開催予定だったもの)
 - ア 会 期 令和3年春(4月下旬~6月上旬)
 - イ 観覧料 無料
 - ウ 内 容 佐藤峻吉氏ゆかりの品や佐藤コレクションから選りすぐりの品を出品
 - エ 主な展示品

海龍王寺境内絵図 江戸時代(京都国立博物館 所蔵) 鎌倉街道之図(東境町泉正寺 所蔵) 明智光秀書状二通(東境町泉正寺 所蔵)

- (2) 「戦時下の刈谷一人びとの暮らしと記憶一」展(令和2年夏開催予定だったもの)
 - ア 会 期 令和3年夏(7月中旬~8月下旬)
 - イ 観覧料 無料
 - ウ 内 容 第二次世界大戦下の刈谷の人々の暮らしを当時の資料等を用いて紹介。
 - エ 主な展示品

依佐美送信所文書「長波業務日誌」(当館蔵) 「学童疎開に関する調」(愛知・名古屋戦争に関する資料館 所蔵) ポスター「欲しがりません 勝つまでは」(名古屋市博物館 所蔵)

- (3) 豊臣秀次展(仮称)
 - ア 会 期 令和3年秋(10月上旬~11月中旬)
 - イ 観覧料 有料 一般300円 中学生以下、障害者及び付き添い1名は無料。
 - ウ 内 容 豊臣秀吉の子で一時期刈谷を治めた豊臣秀次の生涯をさまざまな資料で紹介
 - エ 主な展示品

八幡山下町中掟書(近江八幡市所蔵)【重要文化財】 澤井雄重宛豊臣秀次朱印状(個人蔵) 津田宣久判物(当館蔵)【刈谷市指定文化財】

2. 常設展開催事業

おおよそ3ヶ月に1回程度展示替えを行い、刈谷の歴史に関する実物の資料を常時公開する。展示 替えに合わせてギャラリートークを行う。

3. 市史資料整理活用事業

『刈谷市史』編纂過程で収集した資料や寄贈・寄託された資料を中心に、さまざまな歴史資料の収集・保存・調査・研究などを行う。

(1) 文化財調査

市内外に存在する文化財の調査を行い、必要に応じて寄贈・寄託の働きかけを行い、文化財の保存・継承を行う。

(2) 資料整理

マイクロフィルムのデジタル化、収集資料の副本(紙焼き本)作成を行う。

年約20リール。依佐美送信所記念館所蔵文書のマイクロフィルムを数年かけてデジタル化 している。

4. 参加·体験型歴史文化教育普及事業

刈谷地域の歴史文化に対する誇りと愛着を育むため、歴史文化について学ぶ機会を広く提供する。

(1) 歴史文化体験講座の開催 原則、毎月第4日曜日に開催(年10回)。

(2) 簡単工作づくりの開催

土・日・祝日に開催。

例) うちわづくり、ペーパークラフト等

(3) 市内小中学生の館内見学・体験学習の支援

平成31年度に行った市内全小学校3年生の万燈かつぎ体験と市内全中学校1年生の「歴史ひろば」及びバックヤード見学における学芸員の解説は、新型コロナウイルス感染症対策を取ったうえで行う方向で関係諸機関と調整中。

小学校3年生の万燈かつぎ体験は冬頃に予定。中学校1年生の見学は時期を含めて検討中。 学校側の求めに応じて学芸員が学校に出向き出前講座の実施及び博物館資料の提供などを 行う。

(4) ミュージアムシアターの上映

講座室にて「刈谷偉人伝」等のDVDを毎日上映。 年に1回程度、歴史に関する映画を上映予定。

(5) 出前講座

市民グループや団体等からの依頼があったときに出張して講座を行う。

5. 啓発・広報

博物館事業(企画展等展覧会や普及活動等)の啓発や広報等を行う。

- (1) 刈谷市歴史博物館ホームページ及び Twitter の運営
- (2) 市民だよりへの情報提供

企画展や関連イベント、歴史体験講座の案内等随時掲載。 博物館収蔵品の紹介(歴史散歩コーナー、月1回)。

- (3) 博物館ニュースの発行(年3回程度) 企画展の案内や企画展・収蔵品に関する小論等を掲載。
- (4) 年報の発行(10月頃発行予定) 前年度の事業概要等を掲載。
- (5) 研究紀要の刊行(3月頃発行予定) 学芸員等による調査・研究の成果を掲載。
- (6) オリジナルグッズの制作・販売 クリアファイル・定規を販売。新しいグッズの作製検討。

6. 博物館資料の収集・保存・管理

(1) 収集

資料収集方針に基づき、寄贈・寄託資料受入。刈谷の歴史に関わる重要な資料を資料購入要綱に基づき、古書店等から購入。

(2) 保存•管理

館内の適切な温湿度環境の維持及び虫害の防除。 収蔵品の修復及び什器の製作。 資料の燻蒸。

7. 発掘調査出土遺物整理活用事業

- (1) 出土遺物の注記・接合作業
- (2) 発掘調査報告書の作成

8. 郷土資料館との連携

(1) 展示

年に数回トピックを立てて、展示室内で企画展示を行う予定。 例) オリンピックに関する展示や教育関係の展示。

(2) イベント

新型コロナウイルス感染症対策をとったうえで行う予定。

(3) 見学

平成31年度まで行っていた市内全小学校3年生の見学については、新指導要領に合わせた 形で行う予定。具体的には土地利用の変遷と農業や日常生活の変化を関連付けて学べる場を提 供する。

9. その他の主な予定事業

設置など。

- (1) 市史資料整理活用事業 寄贈資料等のクリーニング、燻蒸、資料調査の実施。
- (2) 埋蔵文化財調査整理事業 古窯分布調査(井ケ谷古窯群)をはじめ埋蔵文化財の保存活用を図るための遺物調査・整理。
- (3) 収蔵品管理システム管理事業 資料整理業務における古文書のデジタルデータや収蔵品の画像データ、記録データ等の安全 かつ効率的に保存するためのネットワーク型 HDD の導入。
- (4) 施設管理事業 防虫対策工事や防犯カメラの増設、祭り展示室落下防止ネットの設置、講座室のカーテンの